

一般質問解説

村営合同慰霊施設 建設へ！



令和3年3月議会の一般質問において、みかみ修が村営合同墓の必要性を訴えましたが、以来、村民から大きな反響をいただきましたので、村営合同墓のあり方を研究するため他地区の運営実態などの調査を行ってまいりました。

その後も調査を重ねておりましたが、宗教法人やその他の慰霊施設の廃業問題がクローズアップされるなかで、東海村も住民の要望を調査、このほど結果が出ましたので、再度一般質問にて東海村の方針を確認しました。

村のアンケートでは800名以上の村民の回答があり、84%の方が合同墓の建設の必要性を感じておりますことから建設に向けて作業を進めると答弁がありました。

完成までには、基本設計、実施設計、予算計上及び議会承認審査などの手続きがありますので、もう少し時間が需要。早期建設に向けて全力を尽くしますので、引き続きご支援を賜りますようお願いします。



合同慰霊施設の実施例

寄稿：あの時の、みかみ修議員

私の住む団地は、東海村では比較的新しい住宅地です。団地の入口にコンビニがありますが、私が団地に来た当時はこのコンビニに郵便ポストがなく、自治会長さんが大変ご苦労されながら、長らく郵便ポスト設置の陳情。

あるとき、当時隣の団地の自治会長だったみかみ修議員に私の団地の自治会長が「なかなかポストが付かない」と窮状を話したところ、みかみ修議員は「わかりました」と答えた後、2か月後には郵便ポストが付きました。



みかみ修は確かに額が広いですが♪



須和間の赤いポストは今も健在

みかみ修の経歴(62歳)

1961年6月	北海道七飯町生まれ	2015年4月	南台区自治会会长
1980年3月	北海道函館工業高校卒業	2019年3月	東海村第6次総合計画審議会委員
1980年3月	日立製作所国分工場入社	2019年11月	東海村地域公共交通委員
2020年2月	三菱重工業日立工場転属	2020年1月	東海村議会議員 初当選
2023年9月	三菱重工業日立工場退職	2022年3月	議会総務委員会副委員長
		2022年3月	議会報編集委員会副委員長

この村政報告書は、営利や勧誘を目的としたチラシ、ダイレクトメールではありません。

みなみ風

MinamiKaze Vol. 14

東海村議会議員 みかみ修後援会村政報告 2023年冬号

☎:090-1837-3989 e-mail: Osamu.mikami.gt@gmail.com



みかみ修
フェイスブック



12月議会定例会のトピックス

- 一般会計補正予算可決 保育所環境改善と照沼小災害復旧ほか
- 地方創成臨時交付金 住民税非課税世帯に7万円給付 ほか

【みかみ修の一般質問】

- 物価高騰の村民支援は関係課連携で
- こども食堂の運営には支援が必要
- 村営合同墓建設の住民意向はいかに →建設へ！
- 住民生活に支障を来す特定空家の対策を

【連載】エネルギー・アイ みんなの電気

第12回 何故、物価高騰が続いているのか？

みかみ修の議会一般質問

皆様の議会傍聴を心からお待ちしております

- 物価高騰の村民支援は関係課連携で

裕福と言われる東海村にも、貧困は確実に忍び寄っていると私は感じています。東海村役場の関係課が民生委員、児童委員その他関係者の情報を集めて分析し、多角的な視点で支援の手を差し伸べるようなまちづくりを目指します。特に、住民税非課税世帯より所得の低くなる可能性がある、単身高齢者の遺族年金受給者とひとり親世帯に光を当ててまいります。

- こども食堂の運営には支援が必要

東海村第1号のこども食堂「はぐもぐ」が令和4年に設立されました。その活動は顕著で、今後更なる村内こども食堂設立を期待します。しかし、こども食堂の運営のためには、活動拠点や運営資金、食材の融通が必要となり、東海村の支援は必須。このほか運営事務の支援など、東海村と社会福祉協議会の協力を求めました。

- 村営合同墓建設の住民意向はいかに

家族の地方就職や住民のライフスタイルの多様化で、従来の墓所所有の志向には変化が現れており、村営合同慰霊施設の建設は急務。本村は今年8月に墓所所有に関する住民意向確認のアンケートを行いましたので、改めて**本村合同慰霊施設の建設意思を確認、建設に向かうと答弁**がありました。(詳細解説参照)

- 住民生活に支障を来す特定空家の対策を

空き家のうち、管理不全や住民に直接的な危険を及ぼす可能性のある「特定空家」の認定を急ぐよう要請しました。
無論、空き家の解消に引き続き務めてまいります。



議会一般質問映像を
ご確認いただけます



みかみ修は、いつもタブレットで一般質問に登壇

